35012568-01 地上デジタルレコーダー マニュアル

BUFFALO

こんなときは

本製品を正しく使用するために、別紙「らくらく！セットアップシート」で初期設定を完了してから録画 / 再生を行ってください。

■ハードディスクは、録画番組の恒久的な保存場所ではありません。ハードディスクは、非常に精密な機器で、お使いの環境や使用状況によっては、数年で寿命となることがあります。ハードディスクが故障すると、本製品への録画はもちろん、録画した番組の再生も行えなくなります。

■録画の失敗、および録画データの消失については保証していません。

■本製品の動作中に、電源プラグをコンセントから抜いたり、電源プラグを接続している電源タップのスイッチを「切」にしたり、停電など（雷などによる瞬間的な停電も含む）が起こると、本製品が故障したり、本製品に録画した内容が消失・破損することがあります。また、録画中だった場合、その番組は録画されません。

■本製品はダビングには非対応です。

■録画中・ムーブ中・削除中・再生中・ハードディスクの初期化中は絶対に AC アダプターを取り外さないでください。取り外した場合、ハードディスクが故障して認識できなくなります。

■メニュー画面に表示の録画可能時間は、最小値の計算で表示されています。実際には表示の時間よりも長く録画することができます。

■本製品の修理をご依頼いただいた場合、修理内容によっては、製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがあります。この場合、録画内容はすべて消去いたします。 また、弊社は当該データの破損消失などにつき、一切の責任を負いません。

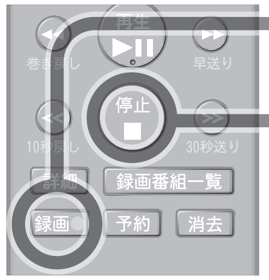
■本製品はBS/110度CSデジタル放送を視聴、録画することはできません。

■録画中は他のチャンネルに切り換えることはできません。

Q 現在、見ている番組を録画するには？

A リモコンまたは本体から録画の操作ができます。

リモコンで

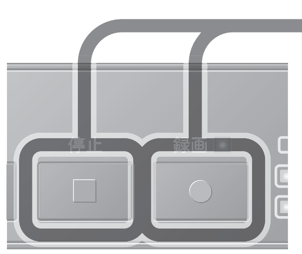


録画を始める | 録画をやめる

[録画] ボタンを押す

[停止] ボタンを押す

本体で



録画を始める | 録画をやめる

[録画] ボタンを押す

[停止] ボタンを押す

Q 番組表を見ながら録画予約するには？

A リモコンを使い、次のように操作します。

❶ [番組表] ボタンを押す

番組表に番組情報が表示されないときは？

初期設定直後は視聴したことのある放送局以外の番組は表示されません(すべてのチャンネルを一度視聴することで、番組表に情報が登録されます)。

また初期設定後に本製品を待機状態(お知らせランプが赤色点灯)にすると、およそ1時間で番組情報を自動取得します(番組を視聴中・録画中の場合は取得できません)。

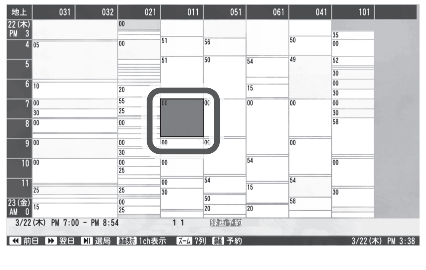
❷ 方向ボタンを押して、番組表から録画したい番組を選んで、［録画］ボタンを押す

毎週予約をしたいときは

番組を選んで［決定］ボタンを押します。

表示された画面で［再生］ボタンを押します。

❸ 予約した番組は、番組表に赤く表示されます



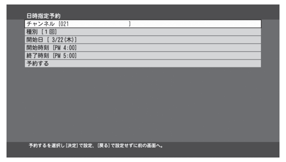
Q 日時を指定して録画予約できますか？

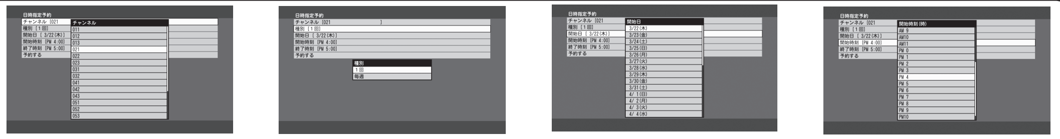
A リモコンを使い、次のように操作します。

❶ ［メニュー］ボタンを押す

❷ 方向ボタンを押して、［日時指定予約］を選び、［決定］ボタンを押す

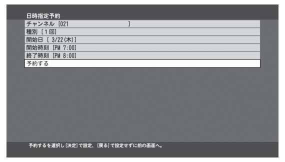
❸ 方向ボタンを押して、各項目を設定する





チャンネル　録画の種別(1回/毎週)　開始日　録画の開始/終了時刻

❹ ［予約する］を選び、［決定］ボタンを押す



予約一覧に予約が追加されます。

Q 録画した番組を見るには？

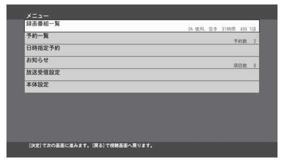
A リモコンまたは本体から操作できます。

❶ ［録画番組一覧］ボタンを押す

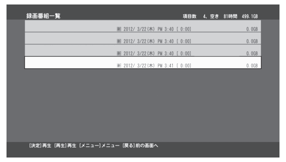
次の操作でも録画番組の一覧を表示できます。

①［メニュー］ボタンを押す

②［録画番組一覧］を選び、［決定］ボタンを押す



❷ 方向ボタンを押して、録画した番組を選ぶ



❸ **はじめから再生するとき**

［再生/一時停止］ボタンを押す

続きから再生するとき

［決定］ボタンを押す

表示順を変更する

[録画番組一覧] 画面でリモコンの [メニュー] ボタンを押し、表示されたメニューから [表示順] を選択すると表示順序を変更することができます。

- **録画日時順**　昇順：新しい録画番組が下に表示されます。
  降順：昇順と逆の順序で表示されます。
- **番組名順**　昇順：番組名で「数字→英字→ひらがな→カタカナ→漢字」に表示されます。番組名の中に 図 や 二 などの記号が含まれている場合、その記号は省略して表示順序を決めています。
  降順：昇順と逆の順序で表示されます。

表示方法を変更する

[録画番組一覧] 画面でリモコンの [メニュー] ボタンを押し、表示されたメニューから [表示方法] を選択すると表示方法を変更することができます。

- **すべて**　すべての録画番組の一覧を表示します。
- **ジャンル別**　番組ジャンルごとに録画番組の一覧を表示します。
- **グループ別**　グループごとに録画番組の一覧を表示します。

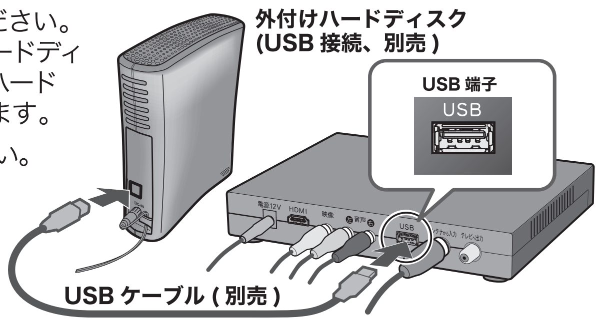
※グループの設定

[表示方法] に [グループ別] を選択した場合、初期設定では、すべての録画番組が [グループなし] に表示されています。

[グループなし] 内の録画番組の一覧でリモコンの [メニュー] ボタンを押し、[グループ設定] または [選択グループ設定] を選択することでお好みの番組をグループに振り分けることができます (最大 99 個のグループまで振り分け可能)。

Q ハードディスクの空き容量が少なくなったらどうすればよいですか?

A 別紙「基本操作ガイド」を参照して消去可能な録画番組を消してください。
残しておきたい番組があるときは、本製品の USB 端子に外付けハードディスクを増設してください。外付けハードディスクに録画したり、内蔵ハードディスクの録画番組を外付けハードディスクへ移動することができます。

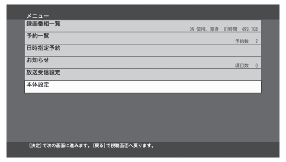


対応のハードディスクについては、当社ホームページ(buffalo.jp)で確認してください。
ハードディスクはあらかじめ次の手順で初期化をしてください。

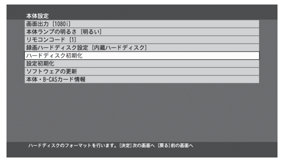
① 本製品に外付けハードディスクを取り付ける

② リモコンの［メニュー］ボタンを押す

③［本体設定］を選び、［決定］ボタンを押す

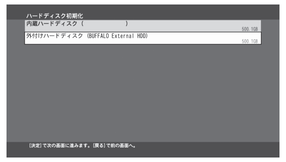


④［ハードディスク初期化］を選び、[決定]ボタンを押す

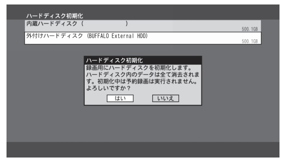


初期化を行うとデータがすべて消去されます。今まで使用していたハードディスクを使うときは、必要なデータをバックアップした後に初期化してください。

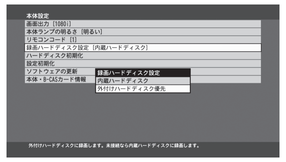
⑤［外付けハードディスク］を選び、［決定］ボタンを押す



⑥［はい］を選び、［決定］ボタンを押す



外付けハードディスクに録画するときは、リモコンの［メニュー］ボタンを押し、［本体設定］→［録画ハードディスク設定］→［外付けハードディスク優先］を選択してください。



外付けハードディスクに対して次の操作をしているときは、ハードディスクを取り外さないでください。

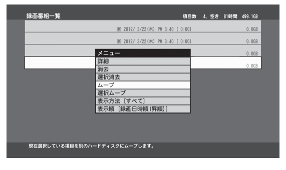
録画／録画した動画の再生／ムーブ／ハードディスクの初期化

ハードディスクにアクセスしていないときは、ハードディスクを取り外しても問題ありません。

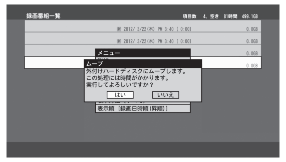
内蔵ハードディスクの空き容量が少なくなった場合、次のように外付けハードディスクにムーブしてください。

1.[録画番組一覧]画面で外付けハードディスクへムーブさせたい番組を選択し、リモコンの[メニュー]ボタンを押す

2.表示されたメニューから[ムーブ]を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押す
※ムーブしたい番組が複数ある場合は、[選択ムーブ]を選び、画面の指示にしたがってください。



3.[はい]を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押す
※ムーブ中に予約録画が開始された場合、ムーブは中止されます。



Q 録画 / 再生時にうまく動きません

A おもな症状、原因と対策方法を記載しています。症状を確認して対処してください。

症状	原因と対策
番組表が表示されない	ACアダプターを取り外しているときは、番組表情報を取得できません。 長期間使用しないとき以外はACアダプターをコンセントに接続してください。
外付けハードディスクが認識されない	外付けハードディスクの認識には、取り付けてから数分かかることがあります。 認識されるまでしばらくお待ちください。しばらく待っても認識しないときは、外付けハードディスクのUSBケーブルや電源ケーブルの接続を確認してください。
録画できない	ハードディスクの空き容量が少なくなっていると録画できません。 空き容量はリモコンの［メニュー］ボタンを押して表示されるメニュー画面で確認できます。 空き容量が少ない場合は、空き容量が十分にある外付けハードディスクに交換するか、不要な録画番組を削除してください。
録画した番組が正常に再生できない	画面の設定が適切でない場合、録画番組の再生が正常に表示できないことがあります。 リモコンの［メニュー］ボタンを押す→［本体設定］を選ぶ→［画面出力］で表示される内容で、お使いのテレビに合った設定に変更してください。

また、本体前面のHDD残量ランプでも空き容量の目安を知ることができます。

ランプ色	空き容量
緑	50%以上
橙	50%未満
赤	10%未満

Q その他、こんな症状が出るときは

A おもな症状、原因と対策方法を記載しています。問い合わせの多い項目は太字で記載しています。
また、当社ホームページ「お客様サポート」(86886.jp) には、FAQ などの詳細情報が記載されています。
困ったときにご参照ください。

リモコンが操作できない

本製品をリモコンで操作できなくなったときは、リモコンの[戻る]ボタンを押しながら[11]を2回押して改善するかお試しください。

原因 リモコンの設定をしていない/本製品を他のテレビに接続した /リモコンの戻るボタンと数字ボタンを同時に押してリモコンの設定が変更されてしまった
対策 別紙「らくらく！セットアップシート」の「付属のリモコンでテレビを操作できるように設定します」を参照して、再度リモコンの設定をしてください。

原因 電池が消耗している
対策 新しい電池に交換してください。付属の電池は動作確認用です。できるだけ早めに新しい電池と交換してください。

原因 電池の向きが間違っている
対策 リモコンに記載された電池の向きに合わせて電池をセットしなおしてください。

テレビ画面が正常に表示されない

画面が黒い／画面がカクカクする／チラつくなど、正常に表示されない場合、次の原因が考えられます。

原因 テレビが外部入力に切り換わっていない
対策 リモコンの 入力切換 ボタンを押します(ビデオ1、ビデオ2等の外部入力に切り換えます)。

原因 電源が正しく入っていない
対策 本製品とテレビの電源を切り、本製品からACアダプターを取り外します。再度ACアダプターを取り付け、テレビと本製品の電源を入れてください。

原因 電波の受信状態が悪い(アンテナの受信レベルが低い)
対策 アンテナの受信レベルを確認します。
1. 本製品とテレビの電源を入れます。
2. リモコンの[入力切換](テレビ用)ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。
3. リモコンの[メニュー]ボタンを押します。
4. 表示されたメニューから[放送受信設定]→[アンテナレベル]の順に選択します。
5. 受信（アンテナ）レベルが50未満のときは、アンテナの向きや設置する位置を調整するか、市販のブースター(増幅器)を本製品とアンテナの間に接続してください。
※ 受信レベルが大き過ぎるときは、アッテネーター(減衰器)を別途用意し、チューナーとアンテナの間に接続してください。

原因 チャンネルの設定がされていません
対策 設定画面の[放送受信設定]→[地上デジタルチャンネルスキャン]でチャンネルを設定します。

原因 テレビの画面の設定が正しくない
対策 テレビのマニュアルを参照して、画面の明るさを調節してください。

原因 ケーブルが正しく接続されていない
対策 別紙「らくらく！セットアップシート」を参照して、ケーブル等を接続しなおしてください。

音声が出力されない/音声が途切れる

原因 テレビが消音(ミュート)または最小に設定されています
対策 消音設定の解除、またはテレビの音量を適切な音量に調整してください。

原因 ケーブル等が正しく接続されていない
対策 別紙「らくらく！セットアップシート」を参照して、ケーブル等を接続しなおしてください。

以前は表示できていた映像が表示されない

原因 自宅のまわりに電波を妨げる建物ができた
対策 アンテナの受信レベルを確認します。
1. 本製品とテレビの電源を入れます。
2. リモコンの[入力切換](テレビ用)ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。
3. リモコンの[メニュー]ボタンを押します。
4. 表示されたメニューから[放送受信設定]→[アンテナレベル]の順に選択します。
5. 受信（アンテナ）レベルが50未満のときは、アンテナの向きや設置する位置を調整するか、市販のブースター(増幅器)を本製品とアンテナの間に接続してください。

原因 引っ越して電波の環境が変わった
対策 次の手順でチャンネルを再設定します。
1. 本製品とテレビの電源を入れます。
2. リモコンの[入力切換](テレビ用)ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。
3. リモコンの[メニュー]ボタンを押します。
4. 表示されたメニューから[放送受信設定]→[地上デジタルチャンネルスキャン]の順に選択します。
5. 表示されたメニューから[地域設定＋初期スキャン]または[再スキャン]を選択します。
6. チャンネルの検索を行い、自動でチャンネルを設定します。
※ 受信（アンテナ）レベルが50未満のときは、アンテナの向きや設置する位置を調整するか、市販のブースター（増幅器）を本製品とアンテナの間に接続してください。
※ 受信レベルが大き過ぎるときは、アッテネーター(減衰器)を別途用意し、チューナーとアンテナの間に接続してください。

電源が入らない

原因 ACアダプターが接続されていない
対策 本製品の電源端子とコンセントを付属のACアダプターで接続してください。

B-CASカードの問い合わせ先を知りたい

B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。本製品の修理をご依頼いただく際は、製品と一緒に付属のB-CASカードもBUFFALO修理センターへお送りください。
B-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくためのカードです。万が一、破損や紛失などした場合は、下記のB-CASカスタマーセンターへご連絡ください。破損や紛失がお客様の原因で発生した場合は、再発行費用が請求されます。あらかじめご了承ください。
また、第三者がお客様のカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はお客様に請求されますので保管をする際にはご注意ください。

B-CASカードのお問い合わせ先

株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL：0570-000-250 （受付時間：10：00～20：00）

・B-CASカードをセットするときは、向きに注意して確実に差し込んでください。またB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
・本製品使用中は、B-CASカードに触れたり、抜き差ししたりしないでください。
・B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
・B-CASカードのIC金属端子には手を触れないでください。
・B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしなでください。
・B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。
・B-CASカードを分解、加工をしないでください。